六冊懸徳用草紙

207
534

帝国図書館蔵

山中和二

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙 : 3巻 207-534

ガラス使用

六冊懸徳用草紙

207
534

享和二年

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

五大力三畫訓讀序

福福大門なり只客の招く咏う通び
来る日本場も唐天竺も意ひのまゝ頼と
ぞ古人訓子が名と止む五人切形
のこと煙草さるま國府上州館もの名
さるさや浮世事まがふ事の長烟管
咏つりて出ん格子先洒落なんどが身
仇の落しやう中々一筆墨附
ん千五百年老實
綴る

壬戌春 帝端月
著作堂馬琴述

賣切中候切落咄序

まるに雖ども勘平が討ち武智が
大筒打ってあくる和泉
三郎が金鉄炮ぶち無法の霰耳を
戯作者のあそこ
流の見紙覚ん咄か亀の元日うら今
義を聚ずまをとる多くの中でも
他の落しやう中々一筆墨附
やうの方便ふところ
の忘語飛ばく揉でみた紙
終ん

壬戌正月 曲亭子

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

六冊懸徳用草紙

五大力の上の巻

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙 : 3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

五大力丸中の巻

切詰吐の中の巻

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙 : 3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙 : 3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

是五大力
除一漆止
爲五人切
終吾異加
更點四ツ
加二ロ日
因果始休
忽来吾賀

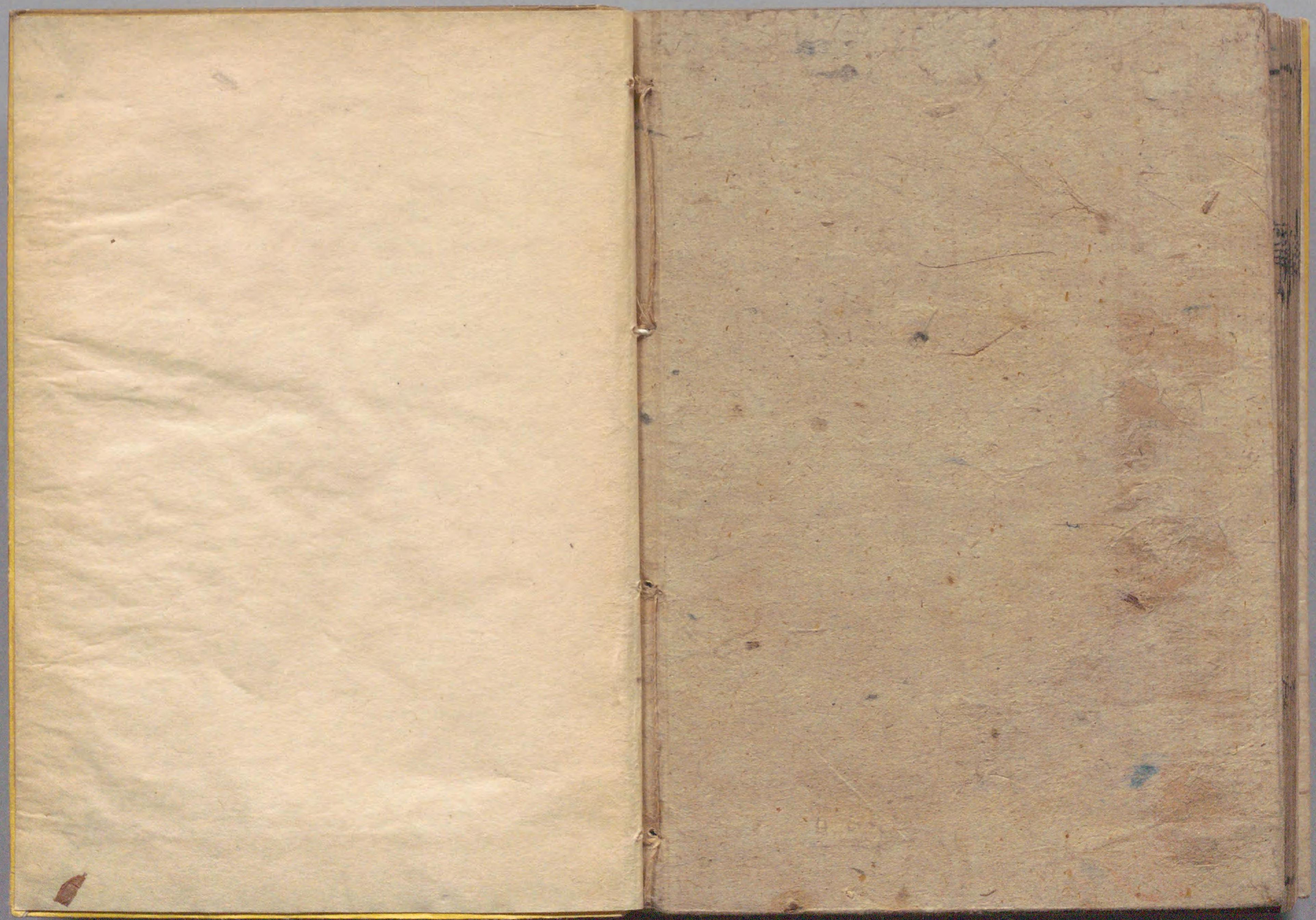
俳諧節用袖珍 全

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙：3巻 207-534

ガラス使用

207
534

国立国会図書館　六冊懸徳用草紙 : 3巻 207-534
ガラス使用



国立国会図書館　六冊懸徳用草紙 : 3巻 207-534

ガラス使用

国立国会図書館　　六冊懸徳用草紙 : 3巻 207-534

ガラス使用